

東海道新幹線（仮称）倉見新駅について

政進会　森下　賢人

問　東海道新幹線（仮称）倉見新駅の設置に向けた現在の状況を伺います。

答　**（市長）**…県や周辺市町など15の団体により、神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会を組織し、国やＪＲ東海への要望活動、普及啓発活動、広報活動に取り組んでおります。

問　神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会の今後の取り組みについて伺います。

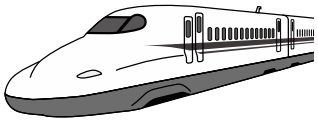
答　**（都市・経済渉外担当理事）**…概略調査設計をＪＲ東海の協力を得ながら行うとともに、経済波及効果の調査を２年ほどかけて実施する予定です。また、先日の総会の場では、内野市長から「どの種別の新幹線が停車するのか、どのような機能の駅を目指すか議論が必要」と提案し、県からは、降りたくなる駅について新たな会議体設置に向けて検討していると回答がありました。これまで以上に議論が進んでいくことが想定されますので、市は県や関係市町と連携を深める必要があると考えております。

問　倉見新駅が実現すると考えた場合、海老名市南部地域のまちづくりに対して大きな影響があると察します。これを好機と捉え、積極的にまちづくり計画を変えていくべきと考えますが、市の認識を伺います。

答　**（都市・経済渉外担当理事）**…人や交通の流れ、さらに周辺土地利用の需要などの変化が想定されます。経済波及効果の調査の結果を踏まえつつ、今後の人口や社会経済情勢などを事前によく研究して、計画的にまちづくりを進めていくことが必要であると考えます。それに基づいて、計画も見直しが出てくると考えます。

その他の質問

・国際園芸博覧会の児童生徒に向けた対応について





周産期グリーフケアについて　小学校へのウォータークーラーの導入について

公明党　星　伸一

問　周産期グリーフケアについて、流産や死産を経験された方に対してどのようなケアや支援を行っているのか伺います。

答　**（子育て担当部長）**…流産や死産をされた場合には、妊婦のための支援給付の申請を受け付ける際に、保健師などがご本人の気持ちや状況を丁寧に伺うとともに、心配事や相談したいことがあれば、いつでも市にご連絡いただけることをお伝えしております。相談内容は非常に繊細であり、希望される方には保健師や助産師が継続してお話を伺い、必要な情報提供や相談・訪問支援を行っております。

問　必要な方が必要な時に支援につながるための入口をつくることについて、市のお考えを伺います。

答　**（子育て担当部長）**…現時点で新たな相談窓口を設ける予定はありませんが、必要な支援に確実につながるための入口をわかりやすく示すことは市の責務と認識しています。市ホームページに流産や死産を経験された方を対象とした情報ページを作成し、本市の相談窓口の周知に加え、神奈川県が提供する相談窓口やピアサポート、民間団体による支援情報へのリンクを掲載することにより、必要な方が容易に関連情報にアクセスできるよう整備してまいります。

問　ウォータークーラーについて、中学校での実績を踏まえ、教育委員会では小学校への導入について、現在どのようにお考えか伺います。

答　**（教育部次長）**…中学校での利用状況を踏まえ、夏場の熱中症対策として、また、冬場も含めた水分補給や体調管理に有効であると確認できることから、小学校への設置について、改めて検討したいと考えています。





ごみ出しが困難な方への支援について　弥生橋の歩道設置について

涼風の会　ありい　あいこ

問　ごみ出しが困難な方への支援については、公共サービスとして実施する必要があると考えます。ごみ出しは生活に密着したものであり、誰もがストレスなく行えることが望ましいと考えますので、介護認定の有無や障がいの有無、居住地域などにかかわらず、ごみ出しが困難な方を対象とした支援を拡充する考えについて伺います。

答　**（保健福祉部長）**…今年度当初から社会福祉協議会と協議を重ねていて、８月25日から社会福祉協議会の自主事業として、中新田地区において、高齢者、障がい者、妊産婦などごみ出し支援を必要とする方を対象とした、ごみ出し支援モデル事業を開始しています。今後は、このモデル事業の結果を検証しながら、事業内容も含めて検討を進めていきたいと考えています。

問　杉本小学校の南側に位置する弥生橋について、歩道がなく車と歩行者が近接するため危険との声を市民から聞いており、私もそのような声を受けて道路整備課へのヒアリングなどを行ってきました。課題が多く、なかなか進まなかったものと承知していますが、ついに３月議会で令和８年度中に測量を行うことが示されました。地元周辺の市民の関心も高いことから、整備の計画などについて伺います。

答　**（市長）**…歴代の地元議員や地域の要望を踏まえ、目久尻川を管理する神奈川県と調整し、できることから改善していくこととしています。

答　**（道路担当部長）**…現段階での整備の方向性については、既存の弥生橋の上流側に歩行者用の橋を新たに架けることを想定しています。スケジュールや歩道設置の詳細な手法は、県との協議結果や今後予定する詳細設計を踏まえ決定します。

